

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北海道札幌平岸高等学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒062-0935
札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2
 E-mail : hiragishi-h@sapporo-c.ed.jp
 Website : http://www.hiragishi-h.sapporo-c.ed.jp
 児童生徒数：男子 371名 女子 579名 合計 950名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

- ① 第5回私のまちのたからものコンテスト活動報告（4月）
北海道ユネスコ連絡協議会、札幌ユネスコ協会において、日本ユネスコ協会連盟・第5回私のまちのたからものコンテストにおいて、小樽祝津地区のニシン番屋で行われた食育教室の活動を紹介したスライドショーが最優秀賞の日本ユネスコ協会連盟賞を受賞したことを報告した。
- ② ユネスコスクールに加盟申請（6月）
- ③ デジタル絵本の制作と読み聞かせ活動（6月、9月、12月）
札幌市電子図書館のオリジナルコンテンツとして、デジタル絵本を授業で生徒が制作し、貸し出しコンテンツとして提供した。また、市内の小学校にてデジタル絵本の読み聞かせ活動を3回行った。
- ④ 日本ユネスコ協会連盟・世界寺子屋プロジェクト講演会（9月～12月）
日本ユネスコ協会カンボジア事務所のヴァンタイ・クランさんの北広島市立大曲東小学校での講演会に参加し、日本ユネスコ協会連盟世界寺子屋プロジェクトのリーフレットコンテストに参加した。
- ⑤ とよひら“風土（フード）”コレクション・プロモーションビデオの制作（10月）
札幌市豊平保健センターの依頼で、豊平区の風土の特色を活かした、区にゆかりのある食材を活用した食育事業であるとよひら“風土（フード）”コレクション・プロモーションビデオの制作を生徒が制作した。
- ⑥ 札幌ユネスコ協会「私のまちのたからもの絵画展」でのパネル展示（10月）
札幌ユネスコ協会の依頼で、「私のまちのたからもの絵画展」にて、小樽祝津地区の旧青山別邸や茨木家中出張番屋、番屋で行われた食育教室のポスター展示を行った。
- ⑦ ユネスコスクール ESD 実践事例に選定（11月）
「ポートランドとのデジタル絵本の交流と私のまちのたからものコンテストの活動」が2014ユネスコスクール ESD 実践事例に選定され、第6回ユネスコスクール全国大会において、ポスター発表を行った。
- ⑧ さっぽろ雪まつり・ユネスコ寺子屋プロジェクトの雪像を制作（2月）
第66回さっぽろ雪まつりにおいて、ユネスコ寺子屋プロジェクトの雪像を制作した。雪像のタイトルは、「おっほんの子供達への思いやり～寺子屋プロジェクトに参加しよう～」で、札幌市の特色ある学校教育テーマ「雪・環境・読書」のマスコットキャラクター「ゆっぽろ・ちっきゅん・おっほん」がアンコール・ワットの前で本を読んでいる姿をデザインしたものである。

また、雪まつりの会期中の2月7、8日に雪像前で、ユネスコ寺子屋プロジェクトへの協力を呼びかけ、募金活動を行った。

- ⑨ 私のまちのたからものコンテスト2014で優秀賞（3月）
私のまちのたからものコンテスト2014において、生徒の作品「ウイスキーづくりの理想郷 余市」がD-project 賞を受賞し、日本ユネスコ協会連盟の未来遺産運動 Web ページに掲載されることになった。

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）